

学びをつなぐおとなのための講座！

# 今年のテーマは 「国分寺の小さなロケットから宇宙探査へ」

「日本の宇宙開発発祥の地 国分寺市」がお届けする「おとなの宇宙の学校」  
宇宙と科学の魅力にふれる3回シリーズ！

第一回

令和7年1月25日(土)10:00～12:00 国分寺市ひかりプラザ

『小さなロケットの話』

講師:竹前 俊昭 さん

《講師プロフィール》

1969年神奈川県生れ。私立中学校・高等学校の講師・教諭を経て、1996年宇宙科学研究所対外協力室助手。

2004年よりJAXA宇宙科学研究所宇宙飛行工学研究系助教。観測ロケットやイプシロンロケットといったロケットから、「あかつき」や「はやぶさ2」といった惑星探査機までの、タイム・点火管制を担当する。宇宙教育センター併任。



2025年は、国分寺でペンシルロケットの水平発射実験が行われてから、70年になります。本講演では、ペンシルロケットから続く日本の固体燃料ロケットの歴史を振り返るとともに、現在JAXAで運用中の小型ロケット（観測ロケット）について詳しく解説します。また、簡単な実験を通してロケットの飛行原理を学びます。

第二回

令和7年2月8日(土) 10:00～12:00

『JAXA宇宙科学探査交流棟』施設見学

第三回



令和7年3月1日(土)10:00～12:00 国分寺市ひかりプラザ

『プラネタリーディフェンスとはやぶさ2拡張ミッション』  
講師:吉川 真 さん

《講師プロフィール》

宇宙航空研究開発機構、宇宙科学研究所、准教授。理学博士。元「はやぶさ2」ミッションマネージャ。JAXAプラネタリーディフェンスチームのチーム長。

1962年、栃木県栃木市生まれ。東京大学・同大学院卒業。郵政省通信総合研究所、フランスのニース天文台等で職務を行った後、1998年より現職。専門は天体力学で、太陽系天体探査や天体の地球衝突問題について研究を進めている。

小惑星や彗星のような太陽系小天体の地球への衝突問題を扱う活動をプラネタリーディフェンスと呼びますが、現在、この活動が世界的にも非常に活発になってきています。本当に天体の地球衝突を心配しなければいけないのでしょうか。もし天体が地球に衝突する場合、どうすればよいのでしょうか。また、「はやぶさ2」探査機を延長して運用している「はやぶさ2拡張ミッション」ですが、今後、二つの小惑星の探査を目指しています。その重要な目標の一つが、プラネタリーディフェンスとなっているのです。ここでは、プラネタリーディフェンスの基礎的なことから最新の情報までお話しします。

対象: 18歳以上(高校生不可) 定員:30名(先着順) 参加費: 全3回 3,000円

申込方法: 右の応募フォームから>>

URL: <https://logoform.jp/form/vHtF/790356> 定員になり次第締め切ります  
「キャンセル待ちをご希望の方は社会教育課(☎042-574-4044)へ」

申込期間: 令和6年12月18日(水) 午前9時～

申込先・お問合せ: 国分寺市教育委員会 社会教育課

〒185-0034 国分寺市光町1-46-8 ☎042-574-4044

e-mail: [shakaikyoubu@city.kokubunji.tokyo.jp](mailto:shakaikyoubu@city.kokubunji.tokyo.jp)



応募フォーム



※第1回、第3回は講演および質疑応答に加え、子どもたちと楽しむための教材もご紹介します。

※プログラムは予告なく変更となる場合があります。

主催:国分寺市教育委員会 協力:認定NPO法人 子ども・宇宙・未来の会(KU-MA)